

西宮市財政事情

令和3年度上半期

令和3年9月1日現在

人 口 485,125人
世帯数 216,702世帯
面 積 100.18km²

地方自治法第243条の3第1項の規定に基づく「財政事情の公表に関する条例」の定めるところにより、令和3年度上半期（令和3年4月1日から令和3年9月30日まで）の本市の財政事情及び令和2年度の決算概要を次のとおり公表します。

1. 令和3年度上半期の状況

(1) 予算額、収入及び支出の状況

令和3年9月30日現在における予算現額、収入及び支出の状況は、第1表及び第2表のとおりです。

予算現額では、一般会計は2,031億6,494万円、特別会計は908億9,247万円、両会計の合計額は2,940億5,742万円となっており、当初予算と比べ93億1,607万円の増となっていますが、この中には、前年度からの繰越分26億1,403万円が含まれているため、実質的には67億204万円を増額補正したこととなります。

一般会計における歳出の補正の主なものとしては、民生費27億9,702万円、衛生費22億8,229万円、商工費12億6,568万円、教育費1億9,968万円、総務費7,384万円、労働費5,100万円などを増額しています。歳入では、国庫支出金42億4,521万円、繰越金13億9,896万円、県支出金10億4,573万円などを増額、市債1億3,610万円などを減額しています。また、特別会計では集合支払費563万円、食肉センター170万円を増額しています。

予算に対する収入及び支出の状況については、一般会計の収入では、市税が505億9,644万円（執行率59.4%）、国庫支出金が141億2,060万円（執行率32.4%）、地方消費税交付金が54億7,027万円（執行率57.3%）、使用料及び手数料が29億8,611万円（執行率44.4%）、諸収入が27億152万円（執行率39.4%）などとなっています。なお、繰越金は前年度からの決算剰余金を収入したため、50億3,448万円（執行率295.8%）の収入となっています。また、支出では、民生費が341億938万円（執行率36.6%）、総務費が95億5,600万円（執行率43.4%）、教育費が89億1,909万円（執行率39.9%）などとなっています。

特別会計の状況については、国民健康保険が収入147億1,446万円（執行率33.3%）・支出137億7,694万円（執行率31.2%）、介護保険が収入146億746万円（執行率39.7%）・支出147億5,067万円（執行率40.1%）、後期高齢者医療事業が収入31億4,589万円（執行率39.6%）・支出27億994万円（執行率34.1%）などとなっています。

(2) 公営企業の業務状況

病院事業、水道事業、工業用水道事業及び下水道事業の業務状況は、別途公表のとおりです。

(3) 市債、公有財産及び一時借入金等の状況

市債、公有財産及び一時借入金等の状況は、第3表のとおりです。

2. 令和2年度決算概要について

令和2年度決算概要は、一般会計では、歳入が2,402億4,284万円に対し、歳出は2,352億837万円で、差し引き50億3,448万円の剰余となりましたが、繰越事業費26億1,403万円の充当財源として、3億293万円を翌年度に繰越しているため、実質的には47億3,155万円の黒字となっています。(第4表参照)

歳入の主なものは、国庫支出金878億3,146万円(構成率36.6%)、市税876億5,272万円(構成率36.5%)、市債164億1,330万円(構成率6.8%)です。歳出の主なものは、民生費846億5,460万円(構成率36.0%)、総務費708億4,639万円(構成率30.1%)、教育費240億6,445万円(構成率10.2%)です。(第5表参照)

一般会計の歳出を性質別に見ると、人件費などの消費的経費が1,829億8,232万円(構成率77.8%)、学校や市営住宅などの公共施設の整備・改修である投資的経費が218億4,595万円(構成率9.3%)、その他経費が303億8,010万円(構成率12.9%)となっています。(第7表参照)

一般会計の歳出決算額を市民一人あたりに換算すると、48万4,874円となります。また、同様に市税収入を市民一人あたりに換算すると、18万693円となります。(第8表参照)

次に特別会計については、9会計合計で、歳入885億547万円に対し、歳出869億6,033万円で、差し引き15億4,514万円の黒字となっています。(第4表参照)

令和2年度は、「第5次西宮市総合計画」の2年目となるため、計画事業の取り組みをさらに深めることを意識した予算としていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、優先すべき事業について再検討を行う必要が生じたため、着手することで多額の財政負担が生じる事業については一定の制限をかけるなど、慎重な執行を行いました。

一般会計の歳入では、根幹となる市税収入は、新型コロナウイルス感染症の影響などによる法人市民税の落ち込みがあったものの、個人市民税は増となったことから、前年度に比べ増となりました。また、特別定額給付金事業の実施などにより国庫支出金が大幅に増となったことや、アサヒビール西宮工場跡地購入にかかる土地開発公社貸付金の返還による諸収入の増などにより、総額で前年度に比べ638億7,732万円の増額となりました。

歳出では、特別定額給付金事業の実施により総務費が大幅に増となったほか、施設数の

増による認定こども園給付等事業経費の増や、障害者介護給付等事業経費の増、福祉施設における新型コロナウイルス感染症対応経費の増などにより民生費が増となったことなどから、総額で前年度に比べ601億1,700万円の増額となりました。

今後は、社会保障経費の増大や公共施設の老朽化対策に加え、引き続き、新型コロナウイルス感染症対策として、感染拡大防止・困窮する市民や事業者支援などにかかる財政支出が見込まれます。

一方で、歳入については、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、市税収入は大幅に減収となる見込みで、地方交付税・交付金も含めて財源の確保が極めて難しくなると想定されます。将来にわたって安定的な財政運営が行えるよう、施策・事業の一層の見直しを図り、必要な財源の確保に努めていきます。

第1表

令和3年度 一般会計予算とその執行状況

令和3年9月30日現在

(単位:円)

科目	歳入				収入済額 B	執行率 B/A (%)
	予算額			構成率 (%)		
	当初予算額	補正額	予算現額 A			
市税	85,128,280,000	0	85,128,280,000	41.9	50,596,444,379	59.4
地方譲与税	839,201,000	0	839,201,000	0.4	263,526,201	31.4
利子割交付金	103,000,000	0	103,000,000	0.0	43,807,000	42.5
配当割交付金	672,000,000	0	672,000,000	0.3	192,152,000	28.6
株式等譲渡所得割交付金	654,000,000	0	654,000,000	0.3	0	0.0
法人事業税交付金	541,000,000	0	541,000,000	0.3	318,609,000	58.9
地方消費税交付金	9,548,000,000	0	9,548,000,000	4.7	5,470,274,000	57.3
ゴルフ場利用税交付金	133,000,000	0	133,000,000	0.1	58,770,854	44.2
環境性能割交付金	132,000,000	0	132,000,000	0.1	49,126,897	37.2
地方特例交付金	669,000,000	0	669,000,000	0.3	359,391,000	53.7
地方交付税	3,170,000,000	0	3,170,000,000	1.6	2,567,927,000	81.0
交通安全対策特別交付金 分担金及び負担金	65,000,000	0	65,000,000	0.0	32,572,000	50.1
使用料及び手数料	827,782,000	0	827,782,000	0.4	354,015,168	42.8
国庫支出金	6,722,145,000	8,568,000	6,730,713,000	3.3	2,986,107,976	44.4
県支出金	38,119,592,000	4,245,205,000	43,540,930,000	21.4	14,120,601,014	32.4
財産収入	12,911,223,000	1,045,729,000	13,971,022,000	6.9	1,538,118,037	11.0
寄附金	810,930,000	△ 11,867,000	799,063,000	0.4	178,281,380	22.3
繰入金	104,124,000	908,000	105,032,000	0.1	56,366,570	53.7
繰越金	9,356,436,000	32,144,000	9,388,580,000	4.6	15,776,000	0.2
諸収入	1,000	1,398,958,000	302,928,775	0.8	302,928,775	295.8
市債	6,748,590,000	111,164,000	6,859,754,000	3.4	2,701,521,688	39.4
歳入合計	16,600,900,000	△ 136,100,000	17,585,700,000	8.7	4,100,000	0.8
	193,856,204,000	6,694,709,000	203,164,944,775	100.0	307,028,775	42.9
					87,079,864,285	

科目	歳出				支出済額 D	執行率 D/C (%)
	予算額			構成率 (%)		
	当初予算額	補正額	予算現額 C			
議会費	850,640,000	△ 11,156,000	839,484,000	0.4	439,096,615	52.3
総務費	21,952,091,000	73,842,000	22,037,301,500	10.8	11,368,500	43.4
民生費	89,793,085,000	2,797,019,000	93,214,812,000	45.9	9,556,003,120	36.6
衛生費	18,876,945,000	2,282,293,000	21,159,238,000	10.4	397,560,336	36.6
労働費	532,064,000	51,000,000	583,064,000	0.3	34,109,380,184	25.7
農林水産費	179,461,000	0	179,461,000	0.1	7,333,566,303	32.4
商工費	926,598,000	1,265,678,000	2,421,949,000	1.2	58,099,416	20.0
土木費	16,219,028,000	36,353,000	17,576,408,000	8.7	0	20.0
消防費	7,839,879,000	0	7,854,174,000	3.9	620,778,318	38.7
教育費	21,791,443,000	199,680,000	22,379,373,275	11.0	6,797,131,371	39.8
災害復旧費	2,000,000	0	24,710,000	0.0	13,307,540	39.8
公債費	14,803,621,000	0	14,803,621,000	7.3	3,128,668,574	68.2
諸支出金	9,349,000	0	9,349,000	0.0	186,001,187	48.6
予備費	80,000,000	0	80,000,000	0.0	8,919,093,856	0.0
					18,224,951	68.2
					7,197,883,958	48.6
					0	0.0
					0	0.0
歳出合計	193,856,204,000	6,694,709,000	203,164,944,775	100.0	1,247,240,832	38.5
					78,191,949,970	

(注) 上段の数字は、前年度からの繰越事業費の再掲

第2表

令和3年度 特別会計予算とその執行状況

令和3年9月30日現在 (単位:円)

会 計	予 算 額			収入済額 B	執行率 B/A (%)	支出済額 C	執行率 C/A (%)
	当初予算額	補正額	予算現額 A				
国民健康保険	44,215,098,000	0	44,215,098,000	14,714,464,723	33.3	13,776,940,143	31.2
食肉センター	368,731,000	1,697,000	370,428,000	39,470,220	10.7	162,728,488	43.9
中小企業勤労者福祉共済事業	135,774,000	0	135,774,000	37,611,287	27.7	47,775,759	35.2
公共用地買収事業	7,210,000	0	7,210,000	3,764,099	52.2	76,391	1.1
介護保険	36,772,757,000	0	36,772,757,000	14,607,457,557	39.7	14,750,666,546	40.1
後期高齢者医療事業	7,943,168,000	0	7,943,168,000	3,145,890,095	39.6	2,709,942,809	34.1
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	26,559,000	0	26,559,000	24,617,623	92.7	7,423,944	28.0
鳴尾外財産区	26,423,000	0	26,423,000	27,256,625	103.2	22,798,122	86.3
集合支払費	1,389,422,000	5,634,000	1,395,056,000	346,364,883	24.8	471,383,606	33.8
特別会計 合計	90,885,142,000	7,331,000	90,892,473,000	32,946,897,112	36.2	31,949,735,808	35.2

第3表

市債、公有財産及び一時借入金等の状況

令和3年9月30日現在

市債の現在高

区 分		金 額 (円)
一般会計		131,919,329,842
特別会計		413,160,845
内 訳	食肉センター	384,171,610
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	28,989,235
合 計		132,332,490,687

公有財産の状況

区 分		数 量 (㎡)	評価額 (千円)	構成率 (%)
行政 財産	土地	5,477,904.88	640,135,286	60.2
	建物	1,559,160.59	327,677,801	30.8
	計	7,037,065.47	967,813,087	91.0
普通 財産	土地	4,395,607.32	69,571,634	6.6
	建物	45,248.89	9,925,076	0.9
	計	4,440,856.21	79,496,710	7.5
有価証券・その他			15,781,569	1.5
合 計	土地	9,873,512.20	709,706,920	66.8
	建物	1,604,409.48	337,602,877	31.7
	有価証券・その他		15,781,569	1.5
合 計		11,477,921.68	1,063,091,366	100.0

一時借入金等の状況

(単位:千円)

借入金残額	0
-------	---

第4表

令和2年度 決算総括表

(単位:円)

会 計	区 分	決 算 額
一般会計	歳入総額	240,242,843,428
	歳出総額	235,208,367,307
	歳入歳出差引額	5,034,476,121
	翌年度へ繰越すべき財源	302,928,775
	実質収支	4,731,547,346
特別会計	歳入総額	88,505,471,744
	歳出総額	86,960,329,422
	歳入歳出差引額	1,545,142,322
	翌年度へ繰越すべき財源	0
	実質収支	1,545,142,322
合 計	歳入総額	328,748,315,172
	歳出総額	322,168,696,729
	歳入歳出差引額	6,579,618,443
	翌年度へ繰越すべき財源	302,928,775
	実質収支	6,276,689,668

第 5 表

令和2年度 一般会計決算額

歳入

科目	予算現額	構成率 (%)	決算額	構成率 (%)	収入率 B/A (%)
	A		B		
市税	87,773,741,000	35.2	87,652,716,687	36.5	99.9
地方譲与税	835,201,000	0.3	855,343,864	0.4	102.4
利子割交付金	96,000,000	0.0	117,218,000	0.0	122.1
配当割交付金	661,000,000	0.3	656,974,000	0.3	99.4
株式等譲渡所得割交付金	401,000,000	0.2	759,714,000	0.3	189.5
法人事業税交付金	398,000,000	0.2	361,986,000	0.2	91.0
地方消費税交付金	9,196,000,000	3.7	9,444,886,000	3.9	102.7
ゴルフ場利用税交付金	124,000,000	0.0	126,178,377	0.1	101.8
自動車取得税交付金	0	0.0	51,155	0.0	-
環境性能割交付金	127,000,000	0.1	98,317,103	0.0	77.4
地方特例交付金	382,913,000	0.2	382,913,000	0.2	100.0
地方交付税	2,817,166,000	1.1	2,783,445,000	1.2	98.8
交通安全対策特別交付金	65,000,000	0.0	64,228,000	0.0	98.8
分担金及び負担金	707,049,000	0.3	697,692,156	0.3	98.7
使用料及び手数料	6,488,554,000	2.6	6,132,565,239	2.5	94.5
国庫支出金	89,905,228,000	36.0	87,831,457,926	36.6	97.7
県支出金	12,812,729,000	5.1	12,225,374,257	5.1	95.4
財産収入	1,010,084,000	0.4	1,027,836,001	0.4	101.8
寄附金	240,016,000	0.1	266,474,779	0.1	111.0
繰入金	4,295,279,000	1.7	613,740,554	0.3	14.3
繰越金	1,286,486,000	0.5	1,286,486,064	0.5	100.0
諸収入	10,483,428,000	4.2	10,443,945,266	4.3	99.6
市債	19,443,100,000	7.8	16,413,300,000	6.8	84.4
歳入合計	249,548,974,000	100.0	240,242,843,428	100.0	96.3

歳出

(単位:円)

科目	予算現額	構成率 (%)	決算額	構成率 (%)	支出率 D/C (%)
	C		D		
議会費	811,861,000	0.3	779,341,845	0.3	96.0
総務費	72,232,811,000	29.0	70,846,390,006	30.1	98.1
民生費	90,477,832,000	36.3	84,654,598,748	36.0	93.6
衛生費	17,181,861,000	6.9	15,842,892,689	6.8	92.2
労働費	348,528,000	0.1	311,697,995	0.1	89.4
農林水産費	186,254,000	0.1	175,044,188	0.1	94.0
商工費	2,045,560,000	0.8	1,725,792,709	0.8	84.4
土木費	17,221,089,000	6.9	15,093,103,321	6.4	87.6
消防費	6,476,419,000	2.6	6,179,309,177	2.6	95.4
教育費	26,946,622,000	10.8	24,064,451,483	10.2	89.3
災害復旧費	41,249,000	0.0	14,530,566	0.0	35.2
公債費	15,513,977,000	6.2	15,510,373,671	6.6	100.0
諸支出金	10,884,000	0.0	10,840,909	0.0	99.6
予備費	54,027,000	0.0	0	0.0	0.0
歳出合計	249,548,974,000	100.0	235,208,367,307	100.0	94.3

第6表

令和2年度 特別会計決算額

(単位:円)

会 計	予 算 現 額 A	歳 入		歳 出	
		決算額 B	収入率 B/A (%)	決算額 C	支出率 C/A (%)
国民健康保険	45,204,074,000	43,872,808,117	97.1	43,326,997,327	95.8
食肉センター	358,302,000	328,099,955	91.6	328,099,955	91.6
中小企業勤労者福祉共済事業	141,210,000	135,767,083	96.1	121,506,102	86.0
公共用地買収事業	11,732,430	8,596,423	73.3	5,868,332	50.0
介護保険	35,891,650,000	35,058,195,096	97.7	34,350,274,666	95.7
後期高齢者医療事業	7,983,667,000	8,045,400,026	100.8	7,789,600,248	97.6
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	27,824,000	33,377,038	120.0	15,558,925	55.9
鳴尾外財産区	26,423,000	26,421,274	100.0	25,617,135	97.0
集合支払費	1,250,501,000	996,806,732	79.7	996,806,732	79.7
特別会計 合計	90,895,383,430	88,505,471,744	97.4	86,960,329,422	95.7

第7表

令和2年度 一般会計・特別会計 歳出決算額(性質別)

(単位:円)

区分		一般会計	構成率 (%)	特別会計	構成率 (%)	合計	構成率 (%)
消費の経費		182,982,321,756	77.8	86,310,257,548	99.3	269,292,579,304	83.6
内 訳	人件費	36,553,022,019	15.6	979,705,174	1.2	37,532,727,193	11.7
	物件費	25,157,100,146	10.7	2,983,830,117	3.4	28,140,930,263	8.7
	維持補修費	3,616,764,348	1.5	14,874,178	0.0	3,631,638,526	1.1
	扶助費	53,675,743,724	22.8	9,209,258	0.0	53,684,952,982	16.7
	補助費等	63,979,691,519	27.2	82,322,638,821	94.7	146,302,330,340	45.4
投資の経費		21,845,949,419	9.3	33,102,132	0.0	21,879,051,551	6.8
内 訳	普通建設事業費	21,831,418,853	9.3	33,102,132	0.0	21,864,520,985	6.8
	内 補助事業費	12,119,276,646	5.2	0	0.0	12,119,276,646	3.8
	内 単独事業費	9,712,142,207	4.1	33,102,132	0.0	9,745,244,339	3.0
	災害復旧事業費	14,530,566	0.0	0	0.0	14,530,566	0.0
	失業対策事業費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
公債費		15,510,373,671	6.6	50,571,173	0.1	15,560,944,844	4.8
積立金		1,772,366,679	0.7	449,897,107	0.5	2,222,263,786	0.7
投資及び出資金		690,077,166	0.3	0	0.0	690,077,166	0.2
貸付金		891,726,000	0.4	9,180,890	0.0	900,906,890	0.3
繰出金		11,515,552,616	4.9	107,320,572	0.1	11,622,873,188	3.6
前年度繰上充用金		0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計		235,208,367,307	100.0	86,960,329,422	100.0	322,168,696,729	100.0

第8表

令和2年度 一般会計決算 市民一人あたりの歳出額・税負担額

人口 485,092 人
世帯数 215,980 世帯 (令和3年3月31日現在)

一般会計 歳出決算

科目	決算額 (円)	市民一人 あたりの額 (円)	一世帯 あたりの額 (円)
合計	235,208,367,307	484,874	1,089,028
議会費	779,341,845	1,607	3,608
総務費	70,846,390,006	146,047	328,023
民生費	84,654,598,748	174,512	391,956
衛生費	15,842,892,689	32,660	73,353
労働費	311,697,995	643	1,443
農林水産費	175,044,188	361	810
商工費	1,725,792,709	3,558	7,991
土木費	15,093,103,321	31,114	69,882
消防費	6,179,309,177	12,738	28,611
教育費	24,064,451,483	49,608	111,420
災害復旧費	14,530,566	30	67
公債費	15,510,373,671	31,974	71,814
諸支出金	10,840,909	22	50

市税収入の決算額

区分	決算額 (円)	市民一人 あたりの額 (円)	一世帯 あたりの額 (円)
市税	87,652,716,687	180,693	405,837
うち個人市民税	39,691,423,416	81,822	183,774
固定資産税	32,656,145,490	67,320	151,200
都市計画税	7,744,472,563	15,965	35,857
市たばこ税	2,075,574,702	4,279	9,610
その他の市税	5,485,100,516	11,307	25,396

令和3年度上半期病院事業 業務状況報告

1. 病院事業の概況

業務実績

当年度上半期における入院患者数は、延べ21,339人(1日平均116.6人)、外来患者数は、延べ45,722人(1日平均374.8人)となり、前年同期に比べ入院患者数においては、1,911人増加(1日平均10.4人増)し、外来患者数においては、4,143人増加(1日平均34.0人増)しました。

区 分		3年度上半期	2年度上半期	増 減	増 減 率
入院	延 患 者 数	21,339 人	19,428 人	1,911 人	9.8 %
	診 療 日 数	183 日	183 日	—	—
	1 日 平 均	116.6 人	106.2 人	10.4 人	9.8 %
外来	延 患 者 数	45,722 人	41,579 人	4,143 人	10.0 %
	診 療 日 数	122 日	122 日	—	—
	1 日 平 均	374.8 人	340.8 人	34.0 人	10.0 %

区 分		3年度上半期	2年度上半期	増 減	増 減 率
入院	収 益	1,324,973,589 円	1,102,376,430 円	222,597,159 円	20.2 %
	1 人 1 日 平 均	62,092 円	56,742 円	5,350 円	9.4 %
外来	収 益	764,712,986 円	673,149,523 円	91,563,463 円	13.6 %
	1 人 1 日 平 均	16,725 円	16,190 円	535 円	3.3 %

2. 経理の状況

令和3年度上半期における収益的収支の状況は、病院事業収益で一般会計からの繰入金 790,662,000円を含めて 3,360,262,931円となり、対する病院事業費用は、2,820,217,489円で差引き 540,045,442円の純利益となりました。

科目別に前年度同期と比較しますと、収益は、医業収益が 2,455,219,297円となり、310,083,673円の増加(14.5%増)、医業外収益が 901,487,422円となり、384,507,757円の増加(74.4%増)、特別利益が 3,556,212円となり、3,158,187円の増加(793.5%増)となりました。

収益合計は、前年度同期に比べ、697,749,617円の増加(26.2%増)となりました。

収益の主な増減の内容は、次のとおりです。

医業収益では、入院収益において、延患者数が 1,911人増加(9.8%増)、1人1日平均診療単価も 5,350円増加(9.4%増)したことにより 222,597,159円の増加(20.2%増)となりました。

一方、外来収益においても、延患者数が 4,143人増加(10.0%増)、1人1日平均診療単価も 535円増加(3.3%増)したことにより 91,563,463円の増加(13.6%増)となりました。

医業外収益では、国県補助金が 354,488,000円の増加(皆増)、一般会計負担金が 27,873,000円の増加(7.9%増)となっています。

特別利益では、過年度損益修正益が 3,158,187円の増加(793.5%増)となりました。

対する費用は、医業費用が 2,753,461,445円となり、68,944,102円の増加(2.6%増)、医業外費用が 66,732,644円となり、216,650円の増加(0.3%増)、特別損失が 23,400円となり、4,170,311円の減少(99.4%減)となりました。

費用合計は、前年度同期に比べ、64,990,441円の増加(2.4%増)となりました。

費用の主な増減の内容は、次のとおりです。

医業費用では、給与費が手当等の増加により 5,702,950円の増加(0.4%増)、材料費が診療材料費等の増加により 32,268,515円の増加(5.9%増)、経費が委託料等の増加により 9,020,132円の増加(1.6%増)、減価償却費が 21,383,000円の増加(9.9%増)、研究研修費が 569,505円の増加(9.2%増)となっています。

医業外費用の増加は、長期前払消費税償却が 2,816,500円増加(12.6%増)したことなどによります。

特別損失の減少は、その他特別損失が 4,150,000円減少(皆減)したことなどによります。

損益は、令和3年度上半期 540,045,442円の純利益となりました。

資本的収支は、収入が 327,127,500円、支出が 331,567,807円となっています。

(注1) 減価償却費、消費税及び地方消費税、長期前払消費税額償却、及び雑支出については、予算額の1/2を計上しています。

(注2) 消費税及び地方消費税については、期末一括税抜処理とするため、上半期分は税込額です。

収益的収入及び支出前年度比較

(単位：円)

科 目	3年度上半期	2年度上半期	増 減 額	増 減 率 %
病院事業収益	3,360,262,931	2,662,513,314	697,749,617	26.2
医業収益	2,455,219,297	2,145,135,624	310,083,673	14.5
入院収益	1,324,973,589	1,102,376,430	222,597,159	20.2
外来収益	764,712,986	673,149,523	91,563,463	13.6
その他医業収益	365,532,722	369,609,671	-4,076,949	-1.1
医業外収益	901,487,422	516,979,665	384,507,757	74.4
受取利息	0	0	0	—
国県補助金	354,488,000	0	354,488,000	100.0
一般会計負担金	379,782,000	351,909,000	27,873,000	7.9
一般会計補助金	154,950,000	153,920,000	1,030,000	0.7
雑収益	0	0	0	—
その他医業外収益	12,267,422	11,150,665	1,116,757	10.0
特別利益	3,556,212	398,025	3,158,187	793.5
過年度損益修正益	3,556,212	398,025	3,158,187	793.5
その他特別利益	0	0	0	—
病院事業費用	2,820,217,489	2,755,227,048	64,990,441	2.4
医業費用	2,753,461,445	2,684,517,343	68,944,102	2.6
給与費	1,360,929,683	1,355,226,733	5,702,950	0.4
材料費	578,473,385	546,204,870	32,268,515	5.9
経 費	570,855,805	561,835,673	9,020,132	1.6
減価償却費	236,445,000	215,062,000	21,383,000	9.9
資産減耗費	0	0	0	—
研究研修費	6,757,572	6,188,067	569,505	9.2
医業外費用	66,732,644	66,515,994	216,650	0.3
支払利息及び企業債取扱諸費	1,956,144	2,308,994	-352,850	-15.3
消費税及び地方消費税	6,616,000	7,107,000	-491,000	-6.9
長期前払消費税額償却	25,104,000	22,287,500	2,816,500	12.6
雑支出	33,056,500	34,812,500	-1,756,000	-5.0
特別損失	23,400	4,193,711	-4,170,311	-99.4
過年度損益修正損	23,400	43,711	-20,311	-46.5
その他特別損失	0	4,150,000	-4,150,000	-100.0
予備費	0	0	0	—
差 引 損 益	540,045,442	-92,713,734	632,759,176	—

(注1) 減価償却費、消費税及び地方消費税、長期前払消費税額償却及び雑支出については、予算額の1/2を計上しています。

(注2) 消費税及び地方消費税については、期末一括税抜処理とするため、上半期分は税込額です。

資 本 的 収 入 及 び 支 出 前 年 度 比 較

(単位：円)

科 目	3年度上半期	2年度上半期	増 減 額	増 減 率 %
資本的収入	327,127,500	385,864,500	-58,737,000	-15.2
企業債	0	0	0	—
出資金	322,050,000	383,587,000	-61,537,000	-16.0
他会計からの長期借入金	0	0	0	—
貸付金返還金	5,077,500	2,277,500	2,800,000	122.9
資本的支出	331,567,807	438,367,069	-106,799,262	-24.4
建設改良費	7,868,300	62,302,900	-54,434,600	-87.4
企業債償還金	322,049,507	373,664,169	-51,614,662	-13.8
他会計からの長期借入金償還金	0	0	0	—
投資	1,650,000	2,400,000	-750,000	-31.3
差 引	-4,440,307	-52,502,569	48,062,262	—

令和3年度上半期損益計算書 (R3. 4. 1~R3. 9. 30)

(単位：円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
医業費用	2,753,461,445	医業収益	2,455,219,297
給与費	1,360,929,683	入院収益	1,324,973,589
材料費	578,473,385	外来収益	764,712,986
経費	570,855,805	その他医業収益	365,532,722
減価償却費	236,445,000	医業外収益	901,487,422
資産減耗費	0	受取利息	0
研究研修費	6,757,572	国県補助金	354,488,000
医業外費用	66,732,644	一般会計負担金	379,782,000
支払利息及び企業債取扱諸費	1,956,144	一般会計補助金	154,950,000
消費税及び地方消費税	6,616,000	雑収益	0
長期前払消費税額償却	25,104,000	その他医業外収益	12,267,422
雑支出	33,056,500	特別利益	3,556,212
		過年度損益修正益	3,556,212
特別損失	23,400	その他特別利益	0
過年度損益修正損	23,400		
その他特別損失	0		
当期純利益	540,045,442		
合計	3,360,262,931	合計	3,360,262,931

(注1) 減価償却費、消費税及び地方消費税、長期前払消費税額償却及び雑支出については、予算額の1/2を計上しています。

(注2) 消費税及び地方消費税については、期末一括税抜処理とするため、上半期分は税込額です。

令和3年度上半期貸借対照表 (R3.9.30現在)

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	4,676,199,849	固定負債	5,404,052,197
有形固定資産	4,580,266,255	他会計借入金	3,507,955,581
投資その他の資産	95,933,594	企業債	934,564,141
		引当金	961,532,475
流動資産	1,298,552,125		
現金預金	525,525,895	流動負債	708,370,228
未収金	714,807,444	一時借入金	0
貯蔵品	49,117,126	他会計借入金	6,750,000
前払金	9,101,660	企業債	322,197,127
		未払金	354,338,650
		その他流動負債	25,084,451
		繰延収益	260,061,574
		長期前受金	613,868,273
		長期前受金収益化累計額	△ 353,806,699
		資本金	14,507,625,746
		剰余金	△ 14,905,357,771
		資本剰余金	875,600,000
		利益剰余金	△ 15,780,957,771
資 産 合 計	5,974,751,974	負債・資本合計	5,974,751,974

(注) 有形固定資産の減価償却累計額 7,957,708,270 円

1. 令和2年度決算の状況

令和2年度事業における業務量及び経理状況は、次のとおりです。

(1) 業務状況

ア. 病床数	257 床
イ. 年間入院延患者数 (診療日数 365 日)	40,979 人
ウ. 年間外来延患者数 (診療日数 243 日)	86,024 人
エ. 1 日平均入院患者数	112.3 人
オ. 1 日平均外来患者数	354.0 人

(2) 経理状況

①収益及び費用

(単位：円)

収 益 の 部		費 用 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
病院事業収益	5,987,691,138	病院事業費用	6,346,212,254
医業収益	4,171,472,083	医業費用	5,960,455,745
入院収益	2,301,259,267	給与費	3,204,354,623
外来収益	1,388,495,387	材料費	1,081,586,937
その他医業収益	481,717,429	経 費	1,212,696,200
医業外収益	1,689,756,106	減価償却費	429,225,465
受取利息	0	資産減耗費	11,971,975
国県補助金	1,086,305,904	研究研修費	20,620,545
一般会計負担金	353,120,805	医業外費用	245,496,777
一般会計補助金	215,742,531	支払利息及び企業債取扱諸費	4,447,136
雑収益	7,219	長期前払消費税額償却	44,552,328
長期前受金戻入	7,658,261	雑支出	196,497,313
その他医業外収益	26,921,386		
特別利益	126,462,949	特別損失	140,259,732
過年度損益修正益	737,549	過年度損益修正損	6,634,332
一般会計補助金	0	その他特別損失	133,625,400
その他特別利益	125,725,400		

②資本的収入及び支出

(単位：円)

収 入 の 部		支 出 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
資本的収入	1,469,724,186	資本的支出	1,453,922,506
企業債	515,600,000	建設改良費	695,016,620
出資金	634,978,166	企業債償還金	747,505,886
補助金	302,019,120	他会計からの長期借入金償還金	6,600,000
他会計からの長期借入金	4,800,000	投資	4,800,000
貸付金返還金	3,330,000		
寄附金	8,996,900		

令和3年度上半期 水道事業の業務の状況

1 事業の概況

(1) 給水

区 分	令和3年度上半期	令和2年度上半期	前年比
給 水 戸 数	238,524 戸	236,484 戸	100.9 %
給 水 装 置 数	117,970 個	116,091 個	101.6 %
給 水 人 口	484,742 人	487,342 人	99.5 %
配 水 量	(25,568,627) m ³	(25,749,309) m ³	99.4 %
	27,018,687 m ³	27,186,209 m ³	
一日最大配水量	(5月23日)	(8月17日)	97.6 %
	154,857 m ³	158,695 m ³	
一日最小配水量	(8月13日)	(5月16日)	99.5 %
	134,213 m ³	134,934 m ³	
一日平均配水量	147,643 m ³	148,559 m ³	99.4 %

注1 配水量の（ ）は内数で、阪神水道企業団及び兵庫県企業庁からの受水量

注2 令和2年度上半期の給水人口の数値は、令和2年度中に行われた国勢調査の数値が反映されていません。

9月末の給水戸数は 238,524 戸で、給水人口は 484,742 人です。
配水量については、前年同期に比べて、

一日最大配水量は、 2.4% (3,838 m³) 減の 154,857 m³で、
一日平均配水量は、 0.6% (916 m³) 減の 147,643 m³です。

(2) 建設

原水及び浄水施設費で施工している主な工事としては、次の工事があります。

1. 鳴尾浄水場沈澱池用PAC貯留槽ほか取替工事

配水施設費で施工している主な工事としては、次の工事があります。

1. 湯ノ口配水所電気機械設備ほか改良工事
2. 東山台中継槽ほか計装盤等改良工事
3. 丸山浄水場自家発電設備設置工事

また、市内各所の送配水管4,505.8mを布設改良しました。

(3) 受託工事

区分	令和3年度上半期		令和2年度上半期		前年比
給水装置 修繕工事	818 件	宅地内 有料 145 無料 673	734 件	宅地内 有料 149 無料 585	111.4 %
給水本管 布設等	1 件	布設 1 撤去	0 件	布設 撤去	- %

2 経理の状況

当期の経営状況は、営業収益が49億9,939万円(給水収益等)で、これに対する営業費用の44億3,876万円を差引くと5億6,063万円の営業利益となります。これに営業外収益(長期前受金戻入、分担金等)と営業外費用(支払利息等)を加減すると8億8,268万円の経常利益となり、当期は8億8,268万円の純利益となります。

(令和3年9月30日現在)

科目	令和3年度上半期	令和2年度上半期	前年比(%)
1 営業収益	4,999,395,014	4,170,633,881	119.9
(1)給水収益	4,846,407,537	4,023,849,783	120.4
(2)受託工事収益	1,801,193	1,841,305	97.8
(3)その他の営業収益	151,186,284	144,942,793	104.3
			-
2 営業費用	4,438,762,013	4,297,894,679	103.3
(1)原水及び浄水費	269,569,138	275,061,159	98.0
(2)受水費	1,890,494,842	1,746,201,232	108.3
(3)配水費	364,624,280	361,937,470	100.7
(4)給水費	206,378,084	210,650,203	98.0
(5)受託工事費	2,693,081	2,468,979	109.1
(6)業務費	238,261,345	237,017,208	100.5
(7)総係費	160,276,206	162,493,006	98.6
(8)減価償却費	1,231,888,500	1,230,642,500	100.1
(9)資産減耗費	74,027,500	70,591,500	104.9
(10)その他営業費用	549,037	831,422	66.0
			-
営業利益	560,633,001	△127,260,798	-
			-
3 営業外収益	560,969,628	506,007,089	110.9
(1)受取利息	112,201	74,157	151.3
(2)分担金	146,545,850	92,447,600	158.5
(3)他会計補助金	0	0	-
(4)長期前受金戻入	391,873,000	407,760,500	96.1
(5)雑収益	22,438,577	5,724,832	392.0
			-
4 営業外費用	238,919,131	264,969,872	90.2
(1)支払利息等	138,919,131	149,969,872	92.6
(2)消費税	100,000,000	115,000,000	87.0
(3)雑支出	0	0	-
			-
経常利益	882,683,498	113,776,419	775.8
			-
5 特別利益	0	0	-
(1)固定資産売却益	0	0	-
(2)過年度損益修正益	0	0	-
(3)その他特別利益	0	0	-
			-
6 特別損失	0	0	-
(1)固定資産売却損	0	0	-
(2)過年度損益修正損	0	0	-
(3)減損損失	0	0	-
			-
当期純利益	882,683,498	113,776,419	775.8
前期末未処分利益剰余金	3,511,727,251	3,541,332,222	99.2
利益剰余金処分額	0	0	-
当期末未処分利益剰余金	4,394,410,749	3,655,108,641	120.2

(注1) 長期前受金戻入、減価償却費、資産減耗費、消費税は、年間予算額の1/2である。

(注2) 消費税は期末一括税抜処理のため、本表は税込である。

当期末の財政状態は次のとおりで、左側は資産の状態を、右側はその財源を示したものです。

水道事業貸借対照表

(令和3年9月30日現在)

資産の部		負債・資本の部	
科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)
固定資産	58,235,060,867	固定負債	19,760,973,784
有形固定資産	56,889,994,710	企業債	18,155,971,301
土地	8,227,952,325	リース債務	42,899,988
建物	1,262,618,293	退職給付引当金	1,528,205,051
構築物	40,579,077,375	修繕引当金	33,897,444
機械及び装置	4,922,955,651	流動負債	1,524,398,605
車両運搬具	18,795,054	企業債	570,887,082
船舶	224,543	リース債務	19,057,990
工具器具及び備品	24,071,927	未払金	221,198,063
リース資産	52,351,140	前受金	276,118,197
建設仮勘定	842,340,608	賞与引当金	0
工事勘定	959,607,794	一時借入金	0
無形固定資産	1,243,379,872	その他流動負債	437,137,273
投資	101,686,285	繰延収益	13,800,194,413
投資有価証券	100,000,000	長期前受金	36,302,735,609
出資金	1,686,285	長期前受金収益化累計額	△ 22,502,541,196
長期貸付金	0	資本金	19,131,417,499
定期預金	0	自己資本金	19,131,417,499
流動資産	5,203,688,764	剰余金	9,221,765,330
現金預金	3,578,951,019	資本剰余金	3,385,747,581
未収金	976,615,148	利益剰余金	5,836,017,749
貯蔵品	55,782,225	減債積立金	0
前払金	592,340,372	建設改良積立金	584,907,000
短期貸付金	0	当期末未処分利益剰余金	4,394,410,749
前払費用	0	その他未処分利益剰余金変動額	856,700,000
その他流動資産	0	当年度未処理欠損金	0
計	63,438,749,631	計	63,438,749,631

(注1) 消費税は期末一括税抜処理のため、本表は税込である。

令和2年度水道事業の決算の状況

令和2年度末の給水人口は、48万6,583人で、前年度より103人(0.0%)減少しています。また、給水戸数は23万7,931戸で、前年度より2,159戸(0.9%)増加しました。年間の配水量は5,439万7,469立方メートルとなり、前年度より74万2,428立方メートル(1.4%)増加しました。

令和2年度の収入は、その他の営業収益等で増となりましたが、新型コロナウイルス感染症対策に対する水道基本料金の免除による給水収益の減等により、前年度に比べて、6億2,477万円の減となりました。支出は、委託料等で増となりましたが、受水費等の減により、前年度に比べて、1億1,840万円の減となりました。

この結果、令和2年度の決算は、給水収益などの収益的収入総額98億6,924万円に対し、給水収益などをもって充てる経費である収益的支出総額は92億4,214万円で、差引6億2,710万円の純利益となりました。また、令和2年度末の累積黒字(未処分利益剰余金)は43億6,843万円となりました。

資本的収支においては、建設改良費、企業債償還金等の資本的支出は、44億3,053万円となりました。この財源として企業債、工事負担金等の資本的収入15億2,273万円で賄い、なお不足する額29億780万円は、損益勘定留保資金等で補てんしました。

令和3年度上半期 工業用水道事業の業務の状況

1 事業の概況

(1) 給水

区分	令和3年度上半期	令和2年度上半期	前年比
給水契約事業所数	51 所	49 所	104.1 %
給水事業所数	51 所	49 所	104.1 %
給水施設数	52 箇所	50 箇所	104.0 %
一日契約水量	20,912 m ³	20,801 m ³	100.5 %
配水量	1,859,482 m ³	1,958,005 m ³	95.0 %
一日最大配水量	(7月6日) 13,678 m ³	(6月23日) 13,555 m ³	100.9 %
一日最小配水量	(9月5日) 6,852 m ³	(4月19日) 7,495 m ³	91.4 %
一日平均配水量	10,161 m ³	10,699 m ³	95.0 %

9月末の給水契約事業所数と給水事業所数は、前年から2所増0所減の51箇所、給水施設数は、前年から2所増0所減の52箇所です。

一日契約水量は、前年同期に比べ 111 m³ 増の 20,912 m³です。

配水量については、前年同期に比べて、

一日最大配水量は、 0.9% (123 m³) 増の 13,678 m³で、

一日平均配水量は、 5.0% (538 m³) 減の 10,161 m³です。

2 経理の状況

当期の経営状況は、営業収益が1億9,262万円（給水収益等）で、これに対する営業費用の1億6,270万円を差引くと2,992万円の営業利益となります。これに営業外収益（長期前受金戻入等）と営業外費用（支払利息等）を加減すると2,983万円の経常利益となり、当期は2,983万円の純利益となります。

（令和3年9月30日現在）

科目	令和3年度上半期	令和2年度上半期	前年比(%)
1 営業収益	192,620,641	197,422,707	97.6
(1)給水収益	188,987,539	196,592,186	96.1
(2)受託工事収益	0	0	-
(3)その他の営業収益	3,633,102	830,521	437.4
			-
2 営業費用	162,697,227	143,637,119	113.3
(1)原水費	46,137,435	46,977,586	98.2
(2)浄水費	9,993,245	9,993,245	100.0
(3)配水費	53,029,533	49,542,155	107.0
(4)受託工事費	0	0	-
(5)業務費	4,639,996	4,693,475	98.9
(6)総係費	7,191,018	5,697,778	126.2
(7)減価償却費	21,498,000	24,588,000	87.4
(8)資産減耗費	20,208,000	2,140,500	944.1
(9)その他営業費用	0	4,380	-
			-
営業利益	29,923,414	53,785,588	55.6
3 営業外収益	9,032,912	9,609,650	94.0
(1)受取利息	57,428	64,602	88.9
(2)分担金	0	1,939,464	-
(3)長期前受金戻入	8,935,000	7,599,500	117.6
(4)他会計補助金	0	0	-
(5)雑収益	40,484	6,084	665.4
			-
4 営業外費用	9,122,584	6,589,062	138.5
(1)支払利息等	1,622,584	1,589,062	102.1
(2)消費税	7,500,000	5,000,000	150.0
			-
経常利益	29,833,742	56,806,176	52.5
5 特別利益	0	0	-
(1)固定資産売却益	0	0	-
(2)過年度損益修正益	0	0	-
			-
6 特別損失	0	0	-
(1)固定資産譲渡損	0	0	-
(2)過年度損益修正損	0	0	-
(3)退職給付引当金繰入額	0	0	-
(4)賞与引当金繰入額	0	0	-
(5)臨時損失	0	0	-
			-
当期純利益	29,833,742	56,806,176	52.5
前期末未処分利益剰余金	444,201,951	345,436,878	128.6
利益剰余金処分額	0	0	-
当期末未処分利益剰余金	474,035,693	402,243,054	117.8

（注1） 長期前受金戻入、減価償却費、資産減耗費、消費税は、年間予算額の1/2である。

（注2） 消費税は期末一括税抜処理のため、本表は税込である。

当期末の財政状態は次のとおりで、左側は資産の状態を、右側はその財源を示したものです。

工業用水道事業貸借対照表

(令和3年9月30日現在)

資産の部		負債資本の部	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
固定資産	643,132,820	固定負債	349,556,697
有形固定資産	640,307,663	企業債	291,475,455
土地	48,605,573	退職給付引当金	58,081,242
建物	22,455,122	修繕引当金	0
構築物	486,692,422	流動負債	13,871,656
機械及び装置	72,304,680	企業債	5,983,292
車両運搬具	17,625	未払金	7,737,394
工具器具及び備品	89,066	前受金	0
建設仮勘定	8,072,175	その他流動負債	150,970
工事勘定	2,071,000	繰延収益	142,804,283
無形固定資産	11,442	長期前受金	1,565,293,521
投資	2,813,715	長期前受金収益化累計額	△ 1,422,489,238
出資金	2,813,715	資本金	1,864,338,468
長期貸付金	0	自己資本金	1,864,338,468
流動資産	3,064,120,562	剰余金	1,336,682,278
現金預金	2,967,535,109	資本剰余金	522,646,585
未収金	60,744,018	利益剰余金	814,035,693
貸倒引当金(未収金)	0	減債積立金	0
有価証券	0	建設改良積立金	340,000,000
貯蔵品	2,145,235	当期末未処分利益剰余金	474,035,693
前払金	33,696,200	その他未処分	
短期貸付金	0	利益剰余金変動額	0
その他流動資産	0		
計	3,707,253,382	計	3,707,253,382

(注1) 消費税は期末一括税抜処理のため、本表は税込である。

令和2年度工業用水道事業の決算の状況

令和2年度末の給水事業所数は、前年度から2所減の51所で、1日当たりの契約水量は前年度に比べて5,345立方メートル(20.4%)減少し、2万912立方メートルとなりました。また、年間の配水量は390万3,002立方メートルで、前年度に比べ83万821立方メートル(17.6%)減少しています。

令和2年度の収入は、特別利益の皆減等により、前年度に比べて、3億5,059万円(48.8%)の減となりました。支出は、特別損失の皆減等により、前年度に比べて、12億4,208万円(82.2%)の減となりました。

この結果、令和2年度の決算は、給水収益などの収益的収入総額3億6,746万円に対し、給水収益などをもって充てる経費である収益的支出総額は2億6,869万円、差引き9,877万円の純利益となりました。また、令和2年度末の累積黒字(未処分利益剰余金)は4億4,420万円となりました。

資本的収支においては、建設改良費や企業債償還金等の資本的支出は、1億7,237万円となりました。この財源として、企業債の資本的収入8,840万円を賄い、なお不足する額8,397万円は、損益勘定留保資金等で補てんしました。

令和3年度上半期 下水道事業の業務の状況

1 事業の概況

(1) 業務量

区 分	令和3年度上半期	令和2年度上半期	前年比
処理区域面積 (ha)			
西宮処理区	3,109.76	3,109.76	100.0%
武庫川下流処理区	1,164.11	1,163.03	100.1%
武庫川上流処理区	550.93	550.93	100.0%
計	4,824.80	4,823.72	100.0%
処理水量 (m ³)			
西宮処理区	32,910,830	31,869,020	103.3%
武庫川下流処理区	6,103,762	6,264,414	97.4%
武庫川上流処理区	1,132,836	1,194,852	94.8%
計	40,147,428	39,328,286	102.1%

注 武庫川下流、上流処理区の処理水量は、流域下水道への流入量とする。

(2) 建設

公共下水道整備費で施工している主な工事は、次のとおりです。

1. 公共下水道新設（合流貯留管整備その4）工事
2. 甲子園浜浄化センター用水設備改築工事
3. 久寿川ポンプ場雨水ポンプ設備No.2雨水ポンプ改築工事

2 経理の状況

当期の経営状況は、営業収益が51億2,883万円(下水道使用料、雨水処理負担金等)で、これに対する営業費用の54億4,285万円を差引くと3億1,402万円の営業損失となります。これに営業外収益(他会計補助金、長期前受金戻入等)、営業外費用(支払利息等)を加減すると11億3,478万円の経常利益となり、当期は11億3,478万円の純利益となります。

(令和3年9月30日現在)

科目	令和3年度上半期	令和2年度上半期	前年比(%)
1 営業収益	5,128,836,278	5,141,053,981	99.8
(1) 下水道使用料	2,865,687,066	2,885,296,284	99.3
(2) 雨水処理負担金	2,045,500,000	2,026,420,000	100.9
(3) 他会計負担金	198,184,000	209,691,000	94.5
(4) その他の営業収益	19,465,212	19,646,697	99.1
			-
2 営業費用	5,442,853,291	5,366,864,891	101.4
(1) 管渠費	66,849,850	88,161,190	75.8
(2) ポンプ場費	189,107,953	196,007,368	96.5
(3) 処理場費	1,081,572,170	1,092,097,887	99.0
(4) 流域下水道維持管理負担金	460,071,000	403,136,000	114.1
(5) 業務費	76,126,110	73,648,882	103.4
(6) 総係費	104,080,708	81,785,564	127.3
(7) 減価償却費	3,304,467,000	3,255,378,000	101.5
(8) 資産減耗費	160,578,500	176,650,000	90.9
			-
営業利益	△314,017,013	△225,810,910	-
			-
3 営業外収益	1,949,707,445	2,110,203,456	92.4
(1) 受取利息	789	764	103.3
(2) 国庫補助金	0	0	-
(3) 他会計補助金	452,080,000	667,155,000	67.8
(4) 長期前受金戻入	1,473,038,000	1,432,124,000	102.9
(5) 雑収益	24,588,656	10,923,692	225.1
			-
4 営業外費用	500,911,676	548,250,978	91.4
(1) 支払利息等	418,972,676	477,427,978	87.8
(2) 消費税	40,000,000	40,000,000	100.0
(3) 雑支出	0	0	-
(4) 長期前払消費税額償却	41,939,000	30,823,000	136.1
			-
経常利益	1,134,778,756	1,336,141,568	84.9
			-
5 特別利益	0	0	-
(1) 固定資産売却益	0	0	-
(2) 過年度損益修正益	0	0	-
(3) その他特別利益	0	0	-
			-
6 特別損失	0	0	-
(1) 固定資産譲渡損	0	0	-
(2) 過年度損益修正損	0	0	-
(3) 退職給付費引当金繰入額	0	0	-
			-
当期純利益	1,134,778,756	1,336,141,568	84.9
前期末未処分利益剰余金	2,409,630,521	2,385,537,675	101.0
利益剰余金処分額	0	0	-
当期末未処分利益剰余金	3,544,409,277	3,721,679,243	95.2

(注1) 長期前受金戻入、減価償却費、資産減耗費、消費税、長期前払消費税額償却は年間予算額の1/2である。

(注2) 消費税は期末一括税抜処理のため、本表は税込である。

当期末の財政状態は次のとおりで、左側は資産の状態を、右側はその財源を示したものです。

下水道事業貸借対照表

(令和3年9月30日現在)

資産の部		負債・資本の部	
科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)
固定資産	184,937,631,067	固定負債	52,303,693,445
有形固定資産	179,340,907,779	企業債	52,079,618,875
土地	32,347,586,477	退職給付引当金	142,861,062
建物	3,792,626,395	修繕引当金	81,213,508
構築物	116,947,949,281		
機械及び装置	22,706,028,603	流動負債	2,723,918,173
車両運搬具	6,052,433	企業債	2,439,536,674
工具器具及び備品	11,794,693	未払金	263,296,950
建設仮勘定	2,702,399,419	前受金	4,010,000
工事勘定	826,470,478	賞与引当金	0
無形固定資産	3,835,930,136	一時借入金	0
投資	1,760,793,152	その他流動負債	17,074,549
長期前払消費税	1,386,916,568		
出資金	5,089,500	繰延収益	65,846,751,262
長期貸付金	0	長期前受金	100,738,251,957
基金	368,787,084	長期前受金収益化累計額	△ 34,891,500,695
		資本金	40,274,645,560
流動資産	2,510,839,280	自己資本金	40,274,645,560
現金預金	277,097,932		
未収金	1,521,460,642	剰余金	26,299,461,907
有価証券	0	資本剰余金	22,253,758,400
前払金	712,280,706	利益剰余金	4,045,703,507
短期貸付金	0	当期末未処分利益	
前払費用	0	剰余金	3,544,409,277
その他流動資産	0	その他未処分	
		利益剰余金変動額	501,294,230
計	187,448,470,347	計	187,448,470,347

(注1) 消費税は期末一括税抜処理のため、本表は税込である。

令和2年度下水道事業の決算の状況

令和2年度末の処理区域内人口は、48万6,434人で、前年度より109人（0.0%）減少しています。また、処理区域内戸数は23万6,587戸で、前年度より589戸（0.2%）増加しました。

年間の処理水量は7,417万7,650立方メートルとなり、前年度より315万9,170立方メートル（4.4%）増加しました。

令和2年度の収入は長期前受金戻入等で増となりましたが、他会計補助金等の減により、前年度に比べて4億7,401万円の減となりました。支出は支払利息等で減となりましたが、減価償却費等の増により、前年度に比べて、3億302万円の増となりました。

この結果、令和2年度の決算は下水道使用料などの収益的収入総額116億2,643万円に対し、下水道使用料収入、雨水処理負担金などをもって充てる経費である収益的支出総額は111億104万円で、差引き5億2,539万円の純利益となりました。また、令和2年度末の累積黒字（未処分利益剰余金）は29億1,092万円となりました。

資本的収支においては、建設改良費、企業債償還金等の資本的支出が120億9,974万円で、この財源として企業債、国庫補助金、一般会計からの補助金等の資本的収入74億1,627万円を充当し、なお不足する額46億8,347万円は損益勘定留保資金等で補てんしました。